



府中市都市計画マスタープラン (素案) についてご意見を募集します!



都市計画マスタープランとは

府中市都市計画マスタープランは、広島県の上位計画や第5次府中市総合計画（しあわせ府中2030プラン）などの内容を受けて、20年後を見据えながら10年間の府中市のまちづくりについての「基本的な考え方」を示したもので、府中市のまちづくりの課題や社会経済情勢の変化などを踏まえた、「都市づくりの目標」を定め、その実現に向けた「都市整備の方針」に加え、「地域別構想」を定めています。

都市計画マスタープランは、まちづくりの目標を共有化するためのものです。策定後は、市民・企業・行政などが、適正な役割分担のもと、相互に協力してまちづくりに取り組んでいきます。

見直しの背景

地方都市において全国的に人口減少・高齢化社会の進行、災害の激甚化、感染症の流行など、都市を取り巻く社会情勢が大きく変化し、人々のライフスタイルも大きく変化してきています。

府中市都市計画マスタープランの改訂にあたり府中市では、生活中心街に都市機能を集積し、集落と中心部を交通で繋ぐ「コンパクト+ネットワーク」の考え方を維持しつつ、これまで厳格に居住を規制していた市街化調整区域について一定の秩序を保つことを条件に、多様な暮らし方を許容する必要があるのではないかということや、近年人口の流入が多い高木・中須町周辺について、南北道路完成を契機に産業関連施設や商業施設を誘致することで、人口流出のダム機能になるのではないかなど、これからの都市計画は時代の変化に柔軟に対応すべきでないかと考え、改訂を行っています。

改訂のポイント

1

JR府中駅周辺における、公共公益施設の集積や交通結節点機能の強化による拠点性向上や、住宅団地の生活利便性の確保、各集落から中心市街地にアクセスできる交通ネットワークの確保など、住み続けることができるまちの実現について位置付けています。

2

府中らしい魅力的な住まいの実現や移住・定住による人口の増加やコミュニティの維持を目的として、一定の秩序を保ちながら、市街化調整区域を含む農村での暮らしができるような住環境形成について位置付けています。

3

産業用地を確保し、市内企業の生産活動の継続・流出防止、企業誘致を図るなど、府中市経済の活性化に向けた、積極的な土地利用の見直しについて位置付けています。

4

市街地が拡大している高木・中須町周辺には、南北道路の整備と併せた沿道への商業施設の集積や、憩いの場として公園や河川整備を進めるなど、子育てしやすい住環境形成について位置付けています。

5

激甚化する災害に対して、ポンプ場整備や道路整備、災害ハザードエリアの土地利用規制などの被害を拡大させないための基盤整備や、市民が安全に避難できるように避難行動の強化を進めるなど、安全・安心な都市づくりについて位置付けています。

都市づくりの目標

目標1	暮らしやすい土地利用による都市の健全な発展を図ります
目標2	産業による活気と魅力があふれる市街地を形成します
目標3	生活中心街の拠点性向上と集落市街地を繋ぐネットワークを強化します
目標4	住みやすいまちの実現に向けた環境整備を行います
目標5	災害に強い安全・安心な基盤整備を進めます

皆さんの意見を聞かせてください

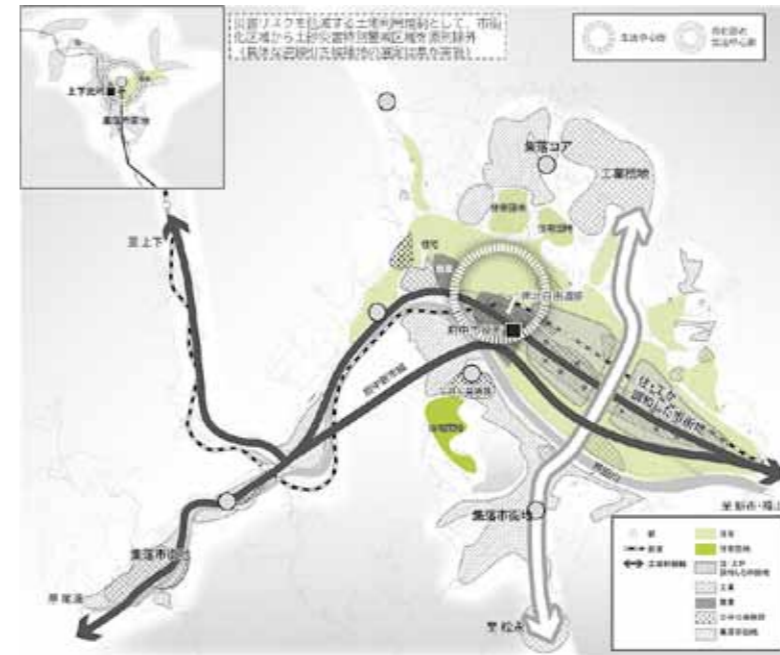
素案の内容について、説明会の開催を1月中に予定しています。詳細は、広報ふちゅう1月号でお知らせします。ぜひ、ご参加ください。

自分の住んでいるまちが、将来どんなまちになれば良いですか？

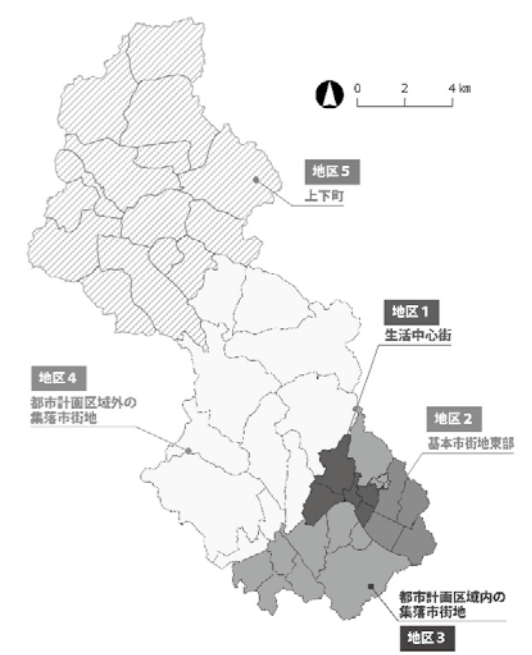
住んでみたいと思われるまちにしていくにはどうしたら良いと思いますか？

皆さんの貴重な意見をお待ちしています。共に、まちづくりを進めていきましょう！

将来都市構造のイメージ



地域区分図



素案の閲覧場所

- ▷市のホームページ
- ▷都市デザイン課
- ▷上下支所窓口

意見の提出方法

住所、名前、意見を記入して、持参または郵送、ファクス、電子メールのいずれかで提出してください。

実施期間

12月19日(月)～
令和5年1月20日(金)

問い合わせ先 都市デザイン課 (〒726-8601 府中市府川町
315 府中市役所 都市デザイン課 都市計画係・☎4 3-7 1
5 9)、✉t-pubcom@city.fuchu.hiroshima.jp

二次元コードからも
メールを送ることができます

